

# NETWORK NEWSLETTER

2017.2  
Vol.32

## 目次

■ 知っておきたい！ 地域活動・市民活動のための『助成金活用セミナー』	..... p1	■ こまき市民活動ネットワーク事業レポート	..... p3
■ 市民活動センター事業レポート	..... p2	* あいちプロボノチャレンジ2016	
* 第1回・第2回 分野別交流会		* 第2回 2市3町協働ふれあいフォーラム	
* まちのかたり場		■ 平成28年度委員会報告	..... p4・5
		■ 池之内菜園だより	..... p5
		■ 臨時職員奮闘記！、INFORMATION	..... p6

平成28年度小牧市市民活動センター 第3回NPO講座

## 知っておきたい！ 地域活動・市民活動のための 「助成金活用セミナー」



地域活動・市民活動団体にとって、目的実現のための大きな力となる助成金の特性や活用方法を知り、団体活動のステップアップに繋がってみませんか？  
このセミナーでは、「小牧市市民活動助成金」を中心に、助成金の基本から交付後の資金管理方法までを実践的に学びます。

### 1日目

**日時** 3月2日(木) 19時～21時

**内容** 身近な助成金を知ろう！  
助成金の特徴・事業計画の考え方

**紹介する助成金**

- ① 小牧市市民活動助成金
- ② 住友理工 夢・街・人づくり助成金 in 北尾張 など

### 2日目

3月8日(水) 締切

**日時** 3月16日(木) 19時～21時

**内容** 助成金の資金計画と  
その管理方法を学ぼう！

予算の考え方・助成金交付後の  
資金管理方法など  
★簡単な表計算ソフト(エクセル)を使って  
管理方法を実践的に学びます



- ところ 市公民館4階 視聴覚室
- 対象 地域活動団体・市民活動団体、またはこれから団体を立ち上げたい方
- 定員 各30人(先着順)
- 参加費 無料

1日だけの受講でも **OK!**

※申込方法・申込書のダウンロードや詳細については  
小牧市市民活動センターのHP <http://komakici.jp/>をご覧ください。



交流促進事業

## 第1回・第2回 分野別交流会

同じ分野で活動する市民活動団体が交流を深め、助け合える関係づくりや、活動を発展させるための連携づくりのヒントをみつけてもらおうと、2回にわたり「分野別交流会」を開催しました。

1回目は33人、2回目には29人が参加し、それぞれ「子ども」「環境」「多文化共生」「安心安全」「福祉」「まちづくり」「観光の振興」などをキーワードにグループ

第1回  
11/25  
(金)



▲公民館で開催した第1回交流会。ボランティア団体や市民活動団体のほかに、日頃から積極的に社会貢献活動に取り組む企業からの参加もありました。

第2回  
2/16  
(木)



▲勤労センター多目的ホールで開催した第2回交流会。交流会後のアンケートには「参考にできるアイデアや意見・発見があった」との声が多数ありました。

を作り、活動を続ける中での課題や解決方法などについて活発に意見を交わしました。

また「協力することで何ができるか」といった話題提供に対し、個々の団体の得意分野をマッチングし、新たな事業にチャレンジできないかとアイデアを出し合う姿も見られ、新たな協働への期待に胸を膨らませました。

人材育成・研修・交流促進事業

## まちのかたり場



▲星野博氏

第1部では、「小牧市における地域（地区別）課題と地域自治の現状」と題し、市内6地区の人口推移・高齢化率・犯罪や火災の発生率など、さまざまな視点で集められた情報が協働推進課より提供され、それらをもとに地域の特性や傾向を把握し、地域の課題や将来像を読み取りました。

第2部では、星野博氏（特）志民連いちのみや理事長）をファシリテーターに迎え、一宮市で取り組んできたまちづくりイベントの事例をもとに、市民の想いをつなぐしくみづくりなどについて話していただきました。

第3部では、午前で学んだことをもとに、同じ地域に住む者同士でグループを作り、ワークショップ形式で、地域の課題を洗い出しました。

わたしたちの住む小牧の現状を知り、これからの小牧について語り合おうと、日頃から自治活動や市民活動などに取り組んでいる市民21人が集いました。

1/28  
(土)

どのグループもたくさんの課題が挙がる中、優先して取り組むべき課題をひとつに絞り、その社会背景や具体的な解決方法などについて深掘りし、発表しました。



▲わが地域の課題と解決策を付箋に書き出して貼る作業。模造紙は付箋でいっぱいになりました。

愛知県 NPO 社会人ボランティア普及啓発事業

## あいちプロボノチャレンジプロジェクト 2016

12/20  
(火)

3/4  
(土)

プロボノとは、社会人が仕事で培った経験やスキルを活かし、NPO が抱える課題を解決に導こうという社会貢献活動のことです。当ネットワークでは『あいちプロボノチャレンジプロジェクト 2016』（尾張地区）の企画・運営を県より受託し、12月20日のキックオフミーティングを皮切りに、事業を進めているところです。

今回プロボノの支援を受ける NPO は「NPO 法人あいちかすがいっこ」「小牧にぎわい隊」「NPO 法人社会復帰支援アウトリーチ」の3団体で、支援を受ける期間は約3カ月間。それぞれの団体に、企業や行政を中心としたメンバー（プロボノワーカー）がチームを組んで加わり、3カ月間で到達できる目標を掲げて支援に取り組んでいます。

その成果は、3月4日（土）にウインクあいちで開催の「プロボノ2016活動報告会」で、名古屋・知多・三河地区と共に発表することになっています。



【支援団体】  
NPO 法人あいちかすがいっこ  
【取り組む課題】  
「ママの文化祭」のマニュアル化



【支援団体】  
小牧にぎわい隊  
【取り組む課題】  
連携してくれる範囲の拡大



【支援団体】  
NPO 法人社会復帰支援アウトリーチ  
【取り組む課題】  
情報発信力（広報力）を強化して  
相談件数を増やす

## 第2回 2市3町協働ふれあいフォーラム ～協働のチカラを知ろう～

12/18  
(日)

2市3町（小牧市・岩倉市・大口町・豊山町・扶桑町）で活動する市民活動団体が一堂に会し、各市町の協働による取り組みを知り、協働についての考えを共有しようと、昨年度より始まった催しです。

今回は岩倉市が開催市となり（前回は大口町）、会場となった岩倉市総合文化センター多目的ホールには80団体、約170名が集い熱気に包まれてのスタートとなりました。



▲グループで話し合った内容を、1分間にまとめて各リーダーが発表。会場全体で情報共有を行いました。

今回も進行役に加藤武志さん（まち楽房（有）代表）を迎え、第1部では、豊山町と大口町の団体がそれぞれ協働事例を発表し、第2部では9つの地域課題をテーマに、参加者全員が18グループに分かれて意見交換を行いました。

来年は小牧市での開催を予定しています。次回もまた市町を越え、たくさんの方々と交流を深め、高め合える機会にしたいと思っていますので、ぜひご参加ください。詳細が決り次第、チラシなどでお伝えしていきます！